

# 新潟焼山の火山活動解説資料（平成 24 年 9 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 23 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

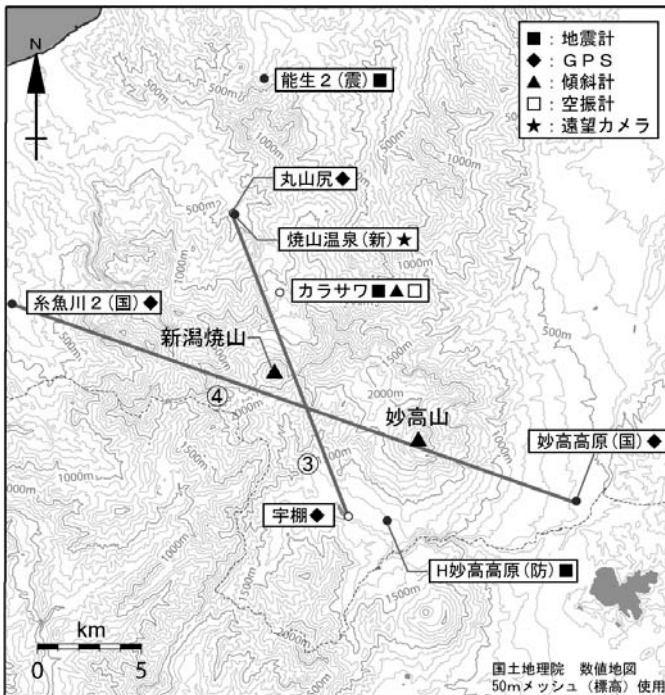
## ○ 活動概況

### ・噴気など表面現象の状況（図 2※、図 3-①※）

新潟県土木部砂防課が焼山温泉（山頂の北北西約 8 km）に設置している監視カメラによる観測では、山頂部東側斜面の噴気は少なく、噴気の高さは 10～30m で経過しました。

### ・地震や微動の発生状況（図 3-②、図 4※）

11 日に振幅の小さな火山性地震の一時的な増加がみられました。  
火山性微動は観測されませんでした。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国)：国土地理院、(防)：防災科学技術研究所、(震)：東京大学地震研究所、(新)：新潟県

図 1 新潟焼山 観測点配置図

GPS 基線③④は図 3 の③④※に対応しています。



図 2※ 新潟焼山 山頂部の状況  
(9月26日 焼山温泉監視カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 10 月分）は平成 24 年 11 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、国土地理院、東京大学、京都大学及び新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号：平 23 情使、第 467 号)。

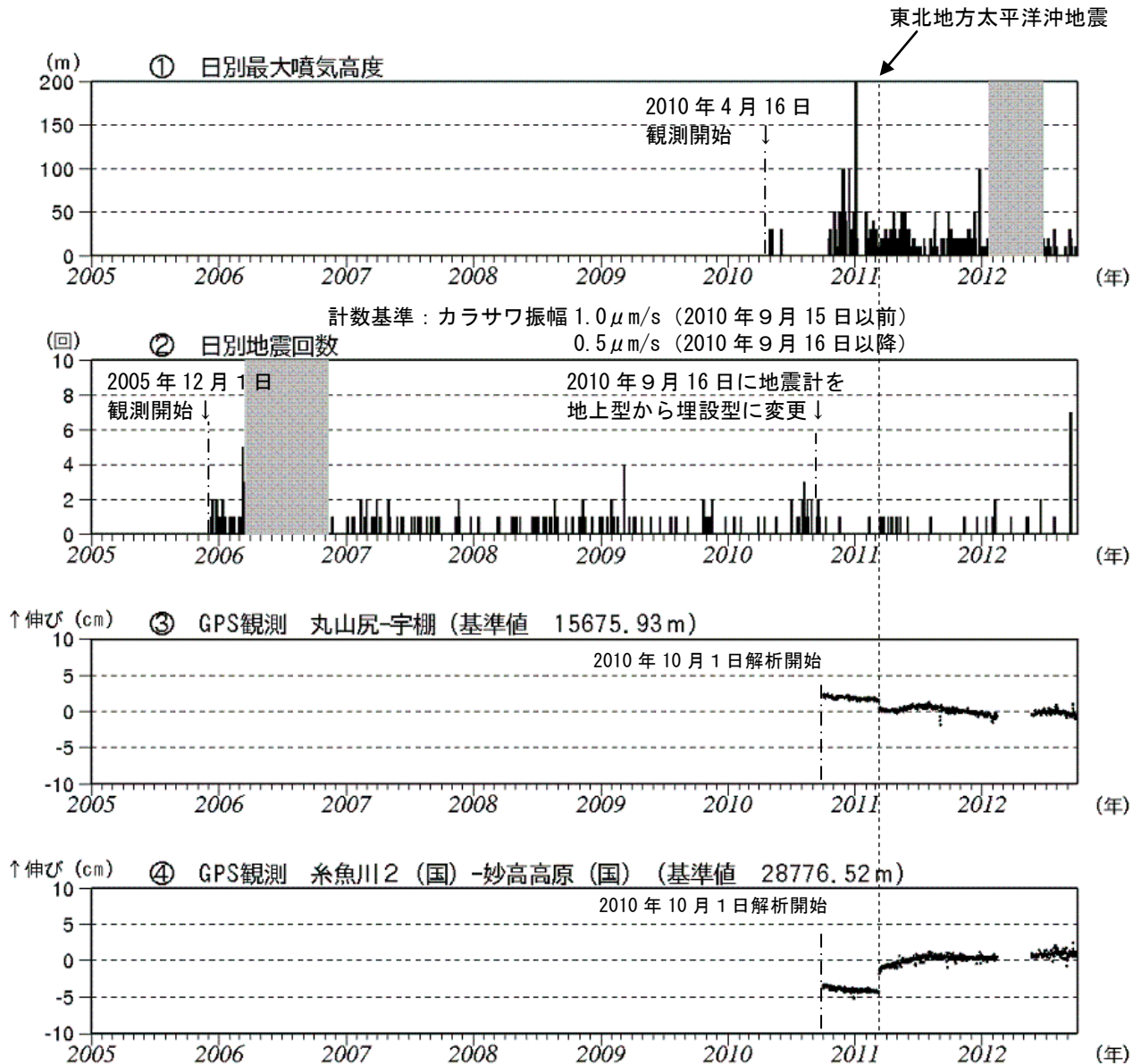


図3 新潟焼山 火山活動経過図（2005年12月1日～2012年9月30日）

①\*：定時観測（09時・15時）による日別最大噴気高度

図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。

②：日別地震回数

図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。

③④\*：GPS連続観測結果（国）：国土地理院

③④\*の基線には、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、データに飛びがみられます。

③④\*は、図1のGPS基線③④に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示します。

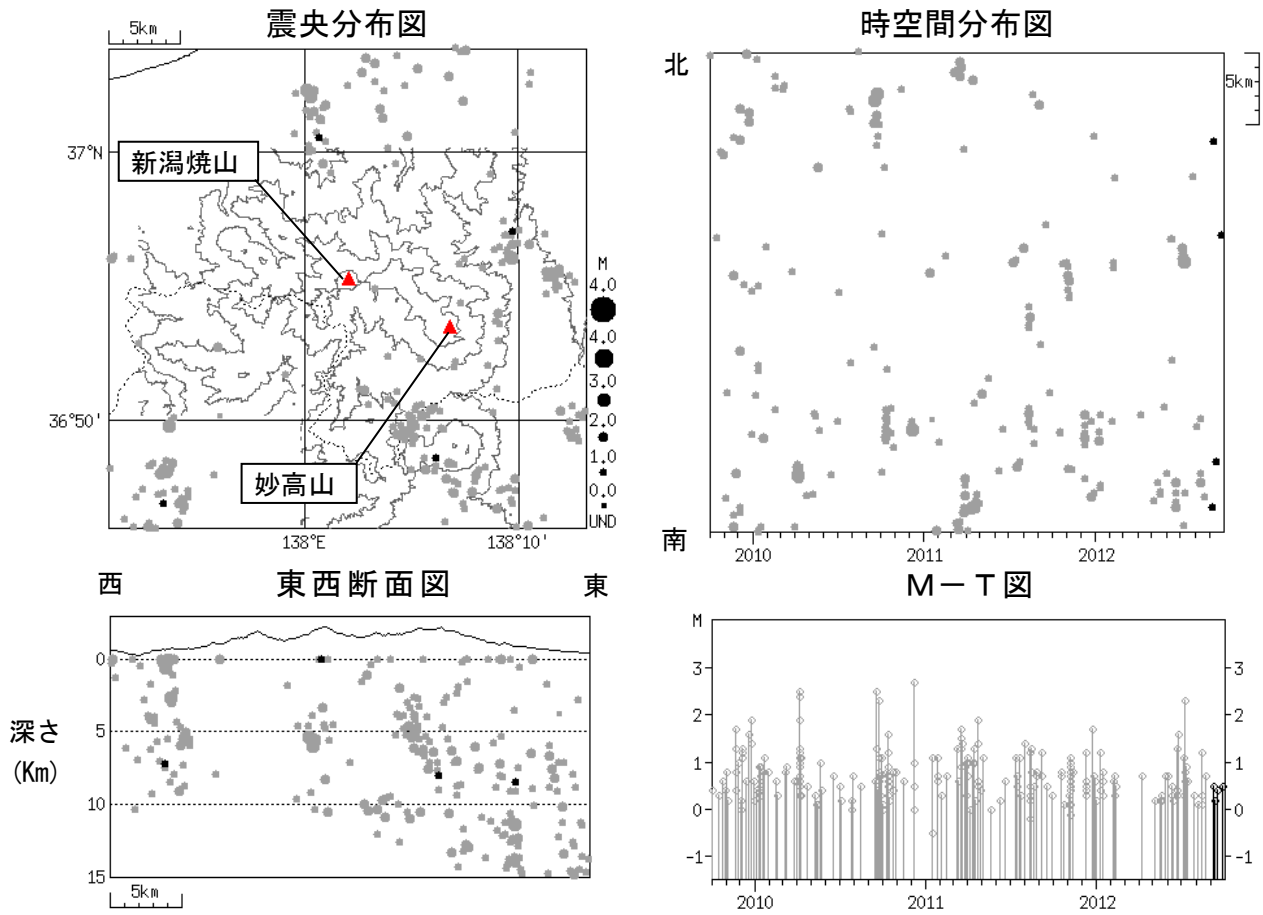


図 4※ 新潟焼山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動 (2009 年 10 月 1 日～2012 年 9 月 30 日)

● : 2009 年 10 月 1 日～2012 年 8 月 31 日 ● : 2012 年 9 月 1 日～9 月 30 日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。